

医師主導臨床研究のお知らせ

クローン病に対する糞便細菌叢移植 (糞便移植)

クローン病の原因は明らかになっていませんが、腸内細菌叢の異常がクローン病患者さんにみられることは以前より知られていました。近年、再発性の*Clostridium difficile*感染症に対する糞便細菌叢移植の有用性が報告され、腸内細菌叢の是正を目的とした糞便細菌叢移植が着目されています。炎症性腸疾患に対する糞便細菌叢移植の有用性は明らかにされていません。

今回、クローン病に対する糞便細菌叢移植の有用性を検討する目的で医師主導臨床研究を当院で開始しています。

臨床研究への参加について

以下の基準を全て満たした方が対象になります

- 軽症～中等症のクローン病患者さん
- 年齢が20歳以上～65歳未満の方
- CDAI(クローン病活動指数)が450以下の方
- 本研究へのご同意がいただける方

以下に該当する方は参加いただけません

- 重症のクローン病の方
- 拡張が必要な狭窄や膿瘍および肛門周囲膿瘍など重篤な合併症がある方
- 活動性のある感染症を発症されている方
- 提供者(ドナー)の事前検査(スクリーニング)で不適合と判断された方
- 移植の2週間前に抗生剤を投与された方、また常時投与されている方
- 糖尿病や高血圧、高脂血症など他の重篤な合併症を有する方
- 妊娠中もしくは妊娠の可能性がある方
- そのほか担当医師が不適合と判断した方

本研究には糞便の提供者(ドナー)が必要となります

ドナーの選定条件やその他詳細につきましては下記URLをご参照ください

http://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/department/department/digestive_int/files/1296.pdf



国立大学法人

滋賀医科大学

SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

連絡先

滋賀医科大学医学部消化器内科

電話: 077-548-2544

e-mail: hqmed2@belle.shiga-med.ac.jp